

伊吹山の豊かな自然に包まれた時間

SkyTerrace
スカイテラス伊吹山



営業時間:10時～16時
「夏季 営業時間:8時～18時」

※営業時間は季節および気象条件により変わることがあります。

伊吹山ドライブウェイを上りきったスカイテラス駐車場の西端にある「スカイテラス伊吹山」では充実したメニュー(フード、カフェ、ショッピング)をお待ちしております。特に「伊吹山」にこだわった商品を中心に取り揃えておりますので、お帰りの際には是非お立ち寄りください。尚、商品は十分にご用意しておりますが、万一、売切れの際はご容赦ください。

伊吹そば(かき揚げ)



大人気の定番メニューです。伊吹山は「日本そば発祥の地」として有名です。

伊吹名水コーヒー



日本百名水で有名な泉神社の「伊吹名水」を使用したコーヒーです。ミネラルたっぷりのコーヒーをどうぞ。

ハーブティー



「伊吹の朝」と「びわ湖の夕日」の2種類をご用意しています。テラスでゆったりとした時間をお過ごしください。

本格よもぎソフト



よもぎ粉を丁寧に練り込みました。よもぎの香りと風味をお楽しみください。

伊吹薬草ソフト



23種類の薬草の粉末を丁寧に練り込みました。良薬は美味し。お子様でもご満足いただけます。

薬草関連商品



薬草の入浴剤や薬草茶、薬草入りのお菓子等をご用意しております。自然の恵みをご堪能ください。

ACCESS MAP



- 名神高速道路関ヶ原ICより約2km、車で10分
- 路線バスのお問合せは「名阪近鉄バス」様をお願いいたします。
「名阪近鉄バス」TEL 0584-81-3326・3328 URL:<http://www.mkb.co.jp>

営業時間 (気象条件により変動する場合がありますので事前にお問い合わせください。)

期間	営業時間	備考
春季 4月第3土曜日～7月第3土曜日の前日	8時～20時	■最終入場時間 終業時間の2時間前です。
夏季 7月第3土曜日～8月	3時～21時	■営業予定期間 4月第3土曜日から11月最終日曜日
秋季 9月	8時～20時	上記期間以外は冬季休業となります。
10月～	8時～19時	

利用料金(消費税込み)

車種	利用料	車種	利用料
自動二輪車 (125cc以下は不可)	2,160円	マイクロバス	7,710円
軽・普通自動車	3,090円	大型貨物・バス	12,340円

※営業期間中の夜間滞在(車中泊)は出来ません。

伊吹山の自然環境を守るため、皆様のご協力をお願いします。

- 山頂にはゴミ箱がありません。ゴミは各自でお持ち帰りください。
- アイドリングストップにご協力下さい。



日本自動車道株式会社
伊吹山ドライブウェイ

〒503-1501
岐阜県不破郡関ヶ原町大字関ヶ原寺谷1586番地
TEL.0584-43-1155 FAX.0584-43-5898

URL:<http://www.ibukiyama-driveway.jp>

伊吹山ドライブ 検索

自然にふれる、四季を感じる。

伊吹山
IBUKIYAMA DRIVEWAY





秋 Autumn



ブナ、ナラ、カエデ
錦繡の衣が山麓を包む
伊吹山の秋

イブキトリカブト



夏 Summer

百花咲き乱れ
美しさを競う、
高山植物ここ来光・夜景
魅力あふれる伊吹山の夏



春 Spring

草木萌え、
花たちが春を告げる
新緑が包む季節の訪れ、
伊吹山の春



沿道に咲く山桜

伊吹山(標高1,377m)の春は、標高差の関係で、ふもとから山頂にかけて順に訪れます。ふもとの料金所を抜けて8.6Km地点(標高約700m)までのドライブウェイの沿線には、山桜が点在しており、4月中旬頃から約2週間、ふもとから順に開花していきます。春とはいえ、標高1,000m以上の場所では残雪も珍しくありません。スカイテラス

駐車場付近ではゴールデンウィーク中に「雪だるま」が作れる程に雪が残っている年も多く、5月に雪遊びを楽しむこともできます。伊吹山山頂のお花畑に咲く高山植物では、4月初旬頃に咲くショウジョウバカマやカタクリなどが開花し、5月に入るとニリンソウ、ゲンナイフウロなどの色鮮やかな花々が次々と咲き続いていきます。また、冬には白く覆われていた伊吹山も、6月を迎えると、目に鮮やかな新緑の山に衣替えとなります。



ニリンソウ
(4月中旬~5月上旬)

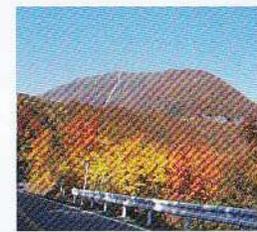


濃尾平野の夜景

伊吹山にとって一年を通して一番快適に過ごせるのが夏になります。山頂の気温は四季を通して8~10℃程低く、清涼感を堪能するには最高の季節となります。7月中旬から8月の始めにかけて、伊吹山の山頂はまさに「百花繚乱」、高山植物が咲き乱れ山頂一面が色鮮やかなお花畑になります。夏に咲く高山植物には、シモツケソウ、イブキトラノオ、イブキフウロ、オオバギボウシ、キリンソウ、クガイソウ、コオニユリ、メタカラコウ、ルリトラノオ、シシウドなどがあります。鮮やかなピンク色のシモツケソウがお花畑一面に広がる山頂の風景は、伊吹山の夏のお花畑の代名詞です。また、早朝のご来光や夜の夜景も筆舌に尽くしがたく、日中とは違った伊吹山の表情を知ることができます。



シモツケソウ
(7月下旬~8月中旬)



秋の紅葉

秋の伊吹山もまた見所が満載です。山頂のお花畑も、サラシナショウマ、イブキトリカブト、アケボノソウ、イブキアザミ、イブクレイジンソウ、リンドウなどが咲き、高山植物の「百花繚乱」が続きます。9月の初め頃、サラシナショウマがお花畑一面に白い穂を揺らす様子は、秋の伊吹山で最も美しい風景の1つです。

さらに秋の伊吹山の大きな魅力として、紅葉があります。標高差の気温の違いにより伊吹山の紅葉の時期は長く、山頂から徐々に色づき始め、10月中旬頃~11月の中旬頃にかけてゆっくりとふもとへと下りてきます。また、秋は空気が澄んでいる日が多く、遠くまで見渡せ絶景を楽しめる季節でもあります。眼下には、稲穂で金色に染まった近江盆地を眺めることもできます。



「伊吹山の基本情報」

滋賀県と岐阜県の県境に位置する標高1,377m(滋賀県では最高峰)の自然豊かな山です。日本百名山の一つでもあり、高山植物には「伊吹山固有種」も多く、貴重な自然の宝庫です。歴史的にも、古くは古事記や日本書紀に登場したり、日本武尊や松尾芭蕉のゆかりのある山でもあります。昭和2年2月14日に観測された、11.82mの積雪量は世界記録でもあります。ドライブウェイのスカイテラス駐車場(1,260m)から山頂(1,377m)までは、ウォーキングや軽い登山、3本の登山道を利用しての自然観察などが気軽に楽しめます。そのほか、伊吹山のふもとにある「泉神社」では日本百名水の「伊吹の名水」が湧出しています。伊吹山は「日本そばの発祥の地」といわれていて、「よもぎ」や「薬草」などと共に名物の一つです。

ホームページと携帯サイトのご紹介

伊吹山ドライブウェイのホームページでは、伊吹山に関する様々な情報を随時更新しております。是非、ご利用下さい。

<http://www.ibukiyama-driveway.jp>

伊吹山ドライブ 検索



■秋のお花畑(9月上旬)



■湖尾平野方面の夜景



■山頂からの琵琶湖



■雲海



■イブキトリカブト



オオバギボウシ
メタカラコウ群落

タムランソウ・リンドウ

オオマムシグサ

イブキ
コゴメグサ

フジテン
ソウ

アキノキリンソウ

オオバギボウシ
メタカラコウ群落

フタバアオイ
バイケイソウ

オオカニコウモリ
イブキコゴメグサ

イブキノキケンショウマ

マルバタケキ
バイケイソウ

ヤグルマソウ

イブキトリカブト

イブキ
ジャコウソウ

コバノミミナグサ

フジテン
ソウ

サラシナショウマ

オオバギボウシ
メタカラコウ群落

ニリンソウ

イブクレイジソウ

メタカラコウ
イブキトリカブト

サンカヨウ

クガインソウ

カラマツソウ

ヒメフクロ

アカン

クガインソウ

フジテン
ソウ

オオバギボウシ
メタカラコウ群落

ルリトラノオ

オオバギボウシ

キンバイソウ

コバノミミナグサ

フジテン
ソウ

サラシナショウマ

オオバギボウシ
メタカラコウ群落

ニリンソウ

イブクレイジソウ

メタカラコウ
イブキトリカブト

サンカヨウ

クガインソウ

カラマツソウ

ヒメフクロ

アカン

クガインソウ

フジテン
ソウ

オオバギボウシ
メタカラコウ群落

ルリトラノオ

イブキ
ジャコウソウ

中央登山道コース

(山頂まで約20分距離約500m)
(急勾配でほぼ階段)

オオバギボウシ

ショウジョウスケ群落

コイブキアザミ

オオバギボウシ

キンバイソウ

イブキ
ジャコウソウ

イブキ
コゴメグサ

イブキ
ジャコウソウ

イブキ
コゴメグサ

ルリトラノオ

コイブキアザミ

エソフクロ

ヒメフクロ

ハナヒリノキ

コバノミミナグサ

ニッコウキスゲ

ツリガネニンジン

キンバイソウ

イブキ
コゴメグサ

ヒメイズイ

至上野登山口

西登山道コース

(山頂まで約40分距離約1,000m)

ルリトラノオ

コイブキアザミ

エソフクロ

ヒメフクロ

ハナヒリノキ

コバノミミナグサ

ニッコウキスゲ

ツリガネニンジン

キンバイソウ

イブキ
コゴメグサ

キオン

エソフクロ

ワレモコウ

シモツケソウ

キバナナルリソウ

ルリトラノオ

イブキ
コゴメグサ



恋人の聖地

LOVER'S SANCTUARY



「恋人の聖地」伊吹山。
恋慕観音像に想いをこめ、天然記念物にも指定される可憐なお花畑と琵琶湖を一望できる山頂の景観とを楽しみながら、お二人で力を含ませ山頂を目指してください。恋慕観音様が、お二人の恋にきっとお力をおかけ下さいます。
～伊吹山寺住職～

スカイテラス駐車場

標高約1260m



スカイテラス伊吹山

展望階段やテラス、店内にはフード、カフェ、ショッピングの各コーナーがあります。



恋慕観音像

芭蕉の句碑



■元禄二年(1689年)芭蕉が大垣来訪の時にこの句を詠みました。

「そのまま 月もたのまし 伊吹山」



スカイテラス伊吹山にて販売中 510円

伊吹山のお花畑案内図

春の草花

夏の草花

秋の草花

伊吹山山頂では春から秋にかけ、たくさん的高山植物が咲きます。スカイテラス駐車場より山頂中央への三つの登山道コースで、それら四季折々の美しいお花畑を楽しむことができます。

*開花時期は気象条件などにより変わることがありますのでご注意ください。

山頂登山道 ※遊歩道は「登山道」に名称が変わりました。

伊吹山ドライブウェイ(全長17km)の終点、山頂の駐車場(標高1,260m)より、山頂(標高1,377m)のお花畑を散策する3つの登山道があります。

西登山道コース(山頂まで約40分 長さ約1,000m 緩やかな勾配です)

スカイテラス駐車場の「スカイテラス伊吹山」が入口の目印になります。この登山道は道幅が広く、傾斜の緩やかな北西斜面にあるため、歩きやすい登山道です。入口付近からたくさん的高山植物が咲いており、斜面に沿ってちょうど目の高さ辺りで高山植物を楽しめる場面も多い道です。防雪柵のある付近では、晴れていれば眼下に琵琶湖を一望でき、湖中に浮かぶ竹生島、沖島や、平野部を蛇行して流れる姉川が見えます。

中央登山道コース(山頂まで約20分 長さ約600m 急勾配ですが階段状の道です)

スカイテラス駐車場の中央に階段があり、右に行けば「中央登山道コース」、左は下り専用の「東登山道コース」の分かれ道となっています。中央登山道は、急斜面ですが、階段整備が整っていて急げば15分程で山頂までいけます。少し登ると道幅も広くなります。距離は短いですがお花畑の主要な植物は観察することができます。

東登山道コース・下り専用(山頂から約1時間 長さ約1500m)

イブキトリカブトなどの群生を見る事のできる自然が豊かなコースですが、雨が降ると道が土のところではぬかるみができ、滑り易く、また、石灰岩が露出しているため歩きにくいコースでもあります。道幅も狭く人がすれ違いにくい箇所が多いため、下り専用となっています。ハイヒールやサンダル履きの方は辞めておいたほうが無難でしょう。下りで「東登山道コース」をご利用される場合は十分にご注意ください。

伊吹山ドライブウェイ見どころポイント

上平寺越駐車場(12km地点)

上平寺越峠に位置するのでこの名がついており、ドライブウェイの12km地点にあります。駐車場内には展望台がもうけられていて、琵琶湖や濃尾平野が一望できる絶景ポイントです。



伊吹山ドライブウェイ見どころポイント



スカイテラス
伊吹山にて
販売中
510円

上平寺越駐車場 (12km地点)

上平寺越峠に位置するのでこの名がついており、ドライブウェイの12km地点にあります。駐車場内には展望台がもうけられていて、琵琶湖や濃尾平野が一望できる絶景ポイントです。



1 伊吹山ドライブウェイ案内看板



2 1km付近



3 2km付近



4 3km付近



5 5km付近



6 6km付近



7 8km付近



8 9km付近



9 8.7km付近



10 10.5km付近



上平寺越峠 (10km付近)

物々交換が盛んに行われていた時代、この峠まで滋賀県側の上平寺からは米を、岐阜県側の春日からは炭を持ち寄って、お互いがここで物を交換し合っていたそうです。明治の末まで続けられていたそうです。



11 12km付近



12 上平寺越駐車場



13 13.5km付近



14 14km付近



15 15.5km付近



16 17km付近

関ヶ原I.C

名神高速

